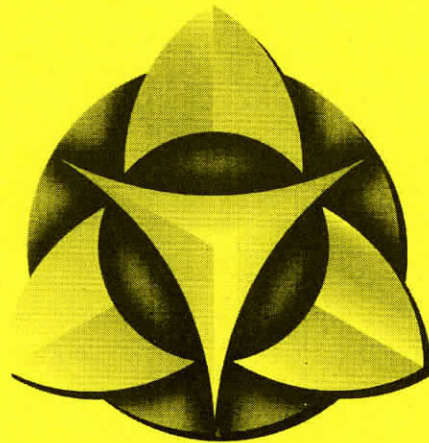


# 科目選択ガイド

(平成23年度入学生用)



京都府立城南菱創高等学校

目次	1		
1 単位制について	2		
(1) 単位制とは			
(2) 単位とは			
(3) 履修とは			
(4) 修得とは			
(5) 卒業するには			
(6) 学年制との違い			
2 科目選択について	4		
(1) 心構え			
(2) 選び方			
(3) 必履修科目と選択必履修科目			
(4) スカラータイトムについて			
(5) 注意事項			
3 教育課程	7		
4 設置科目について	8		
(1) 設置科目一覧			
(2) 設置科目の説明			
ア 国語科	イ 地理歴史科	ウ 公民科	エ 数学科
オ 理科	カ 保健体育科	キ 芸術科	ク 外国語科
ケ 家庭科	コ 情報科	サ 商業科	シ 福祉科
5 進路別科目選択例	33		
(1) 国公立四年制大学（理系）	(2) 国公立四年制大学（文系）		
(3) 私立四年制大学（理系）	(4) 私立四年制大学（文系）		
(5) 短期大学・専門学校（看護・医療系）	(6) 短期大学・専門学校（看護・医療系以外）、就職		

## 1 単位制について

### (1) 単位制とは

学年による教育課程の区分を設けずに教育を行う制度です。多くの科目が設置されているのが特徴で、みなさん一人一人の興味・関心、能力・適性、進路希望などに応じた科目を選択して学習することができます。

また、学年の区分を設けず、「学年」の代わりに入学してからの年数を「年次」と呼びます。従って、みなさんは正式には「1年生」ではなく、「1年次生」と呼ばれることとなります。

### (2) 単位とは

みなさんが高校で勉強する科目の学習量のことを「単位」といいます。ある科目について、1週間当たり1時間（50分）の授業を1年間（35回）通して学んだときの学習量を「1単位」と決めています。それぞれの科目には、「単位数」として学習しなければならない量が決められています。

例えば『現代社会』（2単位）との表記では、『現代社会』では、1週間に2時間、1年間に70時間の授業がある」ことを意味しています。

### (3) 履修とは

ある科目を学習するために、最低限必要な時間数の授業に出席することを「履修」といいます。

本校では、1年間にその授業を休んだ時間数（欠課時数）が標準総授業時数の3分の1未満であれば「履修」したことが認められます。標準総授業時数とは、〔その科目の単位数×35〕に相当する時間数のことです。

例えば、『数学I』（3単位）となっていれば、標準総授業時数は3単位×35＝105時間なので、欠課時数が $105 \div 3 = 35$ 時間未満ならば、「履修」が認められます。

### (4) 修得とは

ある科目の授業に十分に出席して、学習内容を身につけることを「修得」といいます。

本校では、その授業の欠課時数が標準総授業時数の5分の1以下で、5段階評定の2以上（10段階評定の3以上）のとき、その科目の単位の「修得」が認められます。

ただし、欠課時数が5分の1を超え、3分の1未満のとき、特に事情があり、その事情について、校長がやむを得ないと判断した場合のみ考慮されることがあります。

3年次	数学特講	3単位	普通	選択ゾーン A3
履修条件	『数学Ⅰ』、『数学A』を履修済みであること。			
内 容	『数学Ⅰ』、『数学A』の内容を中心に、基本事項の確認をしながら基礎力の定着を目指す。さらに、問題演習を通して応用力を養う。 定期考査、小テスト、提出物等をもとに評価する。			
教科からの アドバイス	医療・看護系への進学希望者で、数学を受験科目にする人は、選択すること。			

3年次	文系数学特講Ⅰ	2単位	普通 共修	選択ゾーン B2、C2
履修条件	『数学Ⅰ』、『数学A』を履修済みであること。 又は、『理数数学Ⅰ』を履修済みであること。			
内 容	『数学Ⅰ』、『数学A』の内容を深め、応用力を養う。また、大学入試センター試験、文系の私立大学入試を目指し、思考力や計算力をつけながら、総合的な問題解決能力を養う。 定期考査、小テスト、提出物等をもとに評価する。			
教科からの アドバイス	文系大学進学希望者で、「数学Ⅰ」、「数学A」を受験科目にする人は、選択すること。			

3年次	数学特講B	4単位	普通	選択ゾーン B
履修条件	『数学Ⅰ』、『数学Ⅱ』、『数学A』、『数学B』を履修済みであること。			
内 容	『数学Ⅰ』、『数学Ⅱ』、『数学A』、『数学B』の内容を深め、応用力を養う。また、思考力や計算力を身につけながら、総合的な問題解決能力を養う。 定期考査、小テスト、提出物等をもとに評価する。			
教科からの アドバイス	大学入試センター試験や私立大学入試において、「数学Ⅰ」、「数学A」、「数学ⅡB」を受験科目にする人は、選択すること。			

3年次	数学特講記述	2単位	普通 共修	選択ゾーン C3
履修条件	『数学Ⅰ』、『数学A』、『数学Ⅱ』、『数学B』を履修済みであること。 または、『理数数学Ⅰ』、『理数数学Ⅱ』を履修済みであること。			
内 容	応用力を養うことを主眼とし、文系の記述入試に対応できるように、思考力や計算力をつけながら、総合的な問題解決能力を養う。 定期考査、小テスト、提出物等をもとに評価する。			
教科からの アドバイス	文系の難関国公立大学の二次試験で、高度な数学を必要とする人は、選択すること。 難易度の高い数学の問題を扱う。			

3年次	描写	2単位	普通 ----- 共修	選択ゾーン C4
履修条件	特になし			
内 容	<p>美術系の実技入試課題に対応する科目である。実技内容は、描写（鉛筆デッサン、人物クロッキー）、着彩画、色彩構成・イメージ画、立体構成などである。</p> <p>前半は共通基礎課題に、後半は個々の進路希望に合わせた実技内容（実技入試課題や生活を彩るアートなど）に取り組む。</p> <p>作品、レポートなどの提出物、授業に取り組む姿勢などを総合的に評価する。</p>			
教科からの アドバイス	<p>美術・デザイン・ファッション系の大学・短大・専門学校などへの進学希望者は、選択することが望ましい。また、保育・幼児教育系や利用・美容系、調理系に進学希望者で、美術的な要素を身に着けたい人も選択すると良い。</p>			

3年次	書道Ⅲ	2単位	普通 ----- 共修	選択ゾーン D2
履修条件	『書道Ⅰ』、『書道Ⅱ』を履修済みであること。			
内 容	<p>『書道Ⅰ』、『書道Ⅱ』の内容をさらに発展させた科目である。</p> <p>様々な題材を取り入れ、より高次の芸術活動を目指す。</p> <p>古典の臨書を基礎に、創作作品を作り、文化祭、芸術展を発表の場とする。</p> <p>作品、レポートなどの提出物、作品帳の整理と完成度、授業に取り組む姿勢などを総合的に評価する。</p>			
教科からの アドバイス	<p>小・中学校の国語の教員を目指す人は、選択することが望ましい。また、書に親しみ、より高度な創作を目指す人も選択すると良い。</p>			

3年次	音楽総合	2単位	普通 ----- 共修	選択ゾーン C4
履修条件	特になし			
内 容	<p>音楽の諸活動を通して、音楽に対する感性を磨き、文化的な表現力を育てる科目である。各自の音楽経験により、到達目標を定め、課題に取り組む。</p> <p>歌唱：ソルフェージュ、ソロ歌唱、2～3部合唱、アカペラなど</p> <p>器楽：独奏やさまざまな楽器を組み合わせた合奏など</p> <p>創作・理論：作曲、作詞、編曲など</p> <p>実技テスト、授業に取り組む姿勢などを総合的に評価する。</p>			
教科からの アドバイス	<p>音楽（教育）、保育、幼児教育、初等教育系などへの進学希望者は、選択することが望ましい。また、生涯にわたって音楽に親しみたいと考える人も選択すると良い。</p>			

## サ 商業科

3年次	文書デザイン	2単位	普通	選択ゾーン B1
履修条件	特になし			
内 容	ワープロソフト（WORD）による文書作成に習熟し、さまざまな形式の文書が速く作れるようする。ワープロ検定は、学習目標を明確にして、モチベーションを高めるために、ワープロ検定試験に挑戦する。年2回（6月、11月）受験し、3級から1級の資格取得を目指す。また、表計算ソフト（EXCEL）を使い、WORD文書の付加価値を高める技術を学ぶ。			
教科からの アドバイス	「実習科目」なので、与えられた最低限の課題をこなすだけでなく、自ら先へ先へと実習していく姿勢が大切である。身につけた技量が、将来にわたって役立つ。			

## シ 福祉科

2、3年次	社会福祉基礎	2単位	普通 3年次共修	選択ゾーン ⑤、⑥、C2
履修条件	特になし。「福祉」に興味のある者であれば誰でも履修することができる。			
内 容	<p>「社会福祉」のみならず、「福祉」全般に関心のある者を対象に、科目名のとおり「基礎」を学ぶことを目的とする。講義を基本として、適宜、実技や福祉現場の方の講話なども取り入れる予定である。具体的項目は主に次のとおり。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「社会福祉の制度・現状」</li> <li>・「高齢者福祉」</li> <li>・「障害者福祉」</li> <li>・「児童家庭福祉」などの講義、テーマを設定した調べ学習。</li> <li>・車椅子、ガイドヘルプ体験等の実技。</li> <li>・定期考査、レポート、実技などにより評価を行う。</li> </ul>			
教科からの アドバイス	「福祉の心」を育むためにその基本となる基礎知識を習得する気持ちで履修してほしい。他の福祉関連科目の基本となる科目である。また、福祉系進学者のみならず医療看護、保育系の進路を考えている者にも参考になる科目である。			

3年次	リーディング	4単位	普通	選択ゾーン A2
履修条件	『英語Ⅰ』を履修済みであること。			
内 容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2年次までの学習の基礎の上にたって、英語を「読むこと」の基礎的な能力を伸ばし、深める。</li> <li>・さまざまなテーマの題材を読むことによって、内容を理解し、読解力を養う。</li> <li>・大学・短大入試の長文問題に対応できる力を養う。</li> </ul> 定期考査、提出物、小テスト、発表などで評価する。			
教科からのアドバイス	大学進学希望者、あるいは入試で「英語」が課せられている短大・専門学校への進学希望者は、選択すること。『英語Ⅱ』を履修済みであることが望ましい。			

3年次	英語Ⅱ総合	4単位	普通	選択ゾーン A2
履修条件	『英語Ⅰ』を履修済みであること。			
内 容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・『英語Ⅰ』及び『英語Ⅱ』において学んだ基礎的知識をもとに、読み、書き、聴き、話す力を総合的に発展させることを目指す。</li> <li>・新聞や雑誌等の英文を数多く読み、身近な話題や時事問題の内容を英語で理解する。</li> <li>・AETとのティームティーチングやスピーチ作成を通して、英語で自らの考えを表現する。</li> </ul> 定期考査、提出物、小テスト、発表などで評価する。			
教科からのアドバイス	入試科目としてではなく、英語を楽しみながら、英語力を身につけるための科目である。『英語Ⅱ』を履修済みであることが望ましい。 大学進学希望者、又は入試で英語が課せられている短大・専門学校への進学希望者は、『リーディング』を選択すること。			

3年次	英語特講	2単位	普通 共修	選択ゾーン B1、C1
履修条件	『英語Ⅰ』を履修済みであること。			
内 容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1年次、2年次に学んだ英語の知識を基盤としながら、さらに、高度な読解力と表現力を身につける。</li> <li>・高度な内容・レベルの英文を精読したり、英語的な発想で英文を読解することで大学入試にも対応できる力を身につける。</li> </ul> 定期考査、提出物、小テスト、発表などで評価する。			
教科からのアドバイス	入試で英語が必要な人は、『リーディング』と併せて選択することが望ましい。 『英語Ⅱ』を履修済みであることが望ましい。 なお、『ライティング』との選択で迷う場合は、事前に相談すること。			

(1) 国公立四年制大学(理系)

〈 2 年 次 〉

① 現代文 [文上]  現代文+古典 [理上]  (4)	② 世界史B 日本史B  物理 I 生物 I  (4)	③ 古典 数学 B 化学 II 生物 I ライティング  (3)	④ 古典 数学 B 化学 II 生物 I ライティング  (3)	⑤ 世界史A 地理A 数学B スポーツII 音楽II 美術II 書道II ライティング 社会福祉基礎  (2)	⑥ 世界史A 地理A 数学B スポーツII 音楽II 美術II 書道II ライティング 社会福祉基礎  (2)
---	--	---	---	--	--

2年次選択ゾーン	①～⑥
3年次選択ゾーン	A～D

〈 3 年 次 〉

A1 現代文 [文下]  現代文 [理下]  (3)	A2 リーディング  英語 II 総合  (4)	A3 古典 数学C 数学特講 家庭研究  (3)	B 数学III 数学特講B  4単位 B1 英語特講 ライティング 文書デザイン (2) B2 古典特講 国語表現II 文数特I (2)		C1 古典 世界史A 日本史A 倫理 化学 I 特 発達と保育 英語特講  (2)	C 地理B  4単位 C2 古典 世界史A 日本史A 文数特 I 社福基礎 (2) C3 現社特講 政治・経済 数特記述 化学 II 特 英語特講 家庭看護 ライティ (2)		C4 国語表現 II 地理A 理総B特 生物 I 特 科学実験 スポーツII 音楽総合 描写 実用書道 ライティング  (2)	D 世界史特講 日本史特講 物理 II 生物 II 4単位 D1 スポーツ 福祉 工芸 I 情報C (2) D2 地球 環境 音楽III 美術III 書道III (2)	
---	---	--	--	--	--	--	--	---	--	--

(平成23年度教育課程から)

【ポイント】

センター試験は『5教科7科目』型が一般的である。

(5教科7科目とは、『外国語』『国語』『数学ⅠA』『数学ⅡB』『地歴』又は『公民』『理科1』『理科2』)

ア ⑥ と C1・C2 で、『世界史A』、『日本史A』、『地理A』の中から地理歴史の卒業条件を満たすように選択する。  
(『地理A』を選択する場合は、2年次⑥で『地理A』を選択する。『日本史A』を選択する場合は、2年次⑥で『世界史A』を選択する。)

イ C1・C2 で、古典を選択する。

《選択パターン基本形》

は必ず選択する枠  は選択が望ましい枠  は【ポイント】を参考に選択する枠

〈 2 年 次 〉

① 現代文[理上]+古典  4 P10	② 物理 I P19 or 生物 I P20  4 P10	③ 数学 B  3 P17	④ 化学 II  3 P19	⑤ ライティング  2 P28	⑥   2
------------------------------	--	------------------------	-------------------------	--------------------------	----------------

枠の見方

選択ゾーン
科目名
単位数   ガイドページ

〈 3 年 次 〉

A1 現代文[理下]  3 P11	A2 リーディング  4 P29	A3 数学C  3 P17	B 数学III  4 P17 B1 B2		C1   2	C  4 C2 C3  2 2		C4 ライティング  2 P28	D 物理 II or 生物 II  4 P20 D1 D2	
----------------------------	---------------------------	------------------------	-------------------------------------	--	-----------------	-----------------------------------	--	---------------------------	--	--

## ア 物理・化学選択パターン

〈 2 年 次 〉

① 現代文[理上]+古典	② 物 理 I	③ 数学 B	④ 化学 II	⑤ ライティング*	⑥ 地理A
4 P10	4 P19	3 P17	3 P19	2 P28	2 P14

〈 3 年 次 〉

A1 現代文[理下]	A2 リーディング*	A3 数学C	B 数学Ⅲ	C1 世界史A	C /	C4 ライティング	D 物 理 II
3 P11	4 P29	3 P17	4 P17	2 P13	4	4 P20	4 P20
			B1 /		C2 古典	C3 化学Ⅱ特講	D1 /
			B2 /		2 P11	2 P21	D2 /
					2 P14	2 P28	

## イ 生物・化学選択パターン

〈 2 年 次 〉

① 現代文[理上]+古典	② 生 物 I	③ 数学 B	④ 化学 II	⑤ ライティング*	⑥ 世界史A
4 P10	4 P20	3 P17	3 P19	2 P28	2 P13

〈 3 年 次 〉

A1 現代文[理下]	A2 リーディング*	A3 数学C	B 数学Ⅲ	C1 古典	C /	C4 ライティング	D 生 物 II
3 P11	4 P29	3 P17	4 P17	2 P11	4	4 P20	4 P20
			B1 /		C2 日本史A	C3 化学Ⅱ特講	D1 /
			B2 /		2 P14	2 P21	D2 /
					2 P14	2 P28	

## ウ 数学特講B選択パターン

〈 2 年 次 〉

① 現代文[理上]+古典	② 生 物 I	③ 数学 B	④ 化学 II	⑤ ライティング*	⑥ 世界史A
4 P10	4 P19	3 P17	3 P19	2 P28	2 P13

〈 3 年 次 〉

A1 現代文[理下]	A2 リーディング*	A3 数学特講	B 数学特講B	C1 古典	C 地理B	C4 ライティング	D 生 物 II
3 P11	4 P29	3 P18	4 P18	2 P11	4	4 P15	4 P20
			B1 /		C2 /	C3 /	D1 /
			B2 /		2 P14	2 P28	D2 /
					2 P14	2 P28	

※数学ⅡBまでを受験科目とした選択例